

地震調査研究推進本部政策委員会
第5回成果を社会に活かす部会議事要旨

1. 日 時 平成12年7月12日(水) 10時～12時

2. 場 所 科学技術庁第1会議室(科学技術庁2階)
東京都千代田区霞が関2-2-1

3. 議 題 (1) これまでの議論の取りまとめについて
(2) その他

4. 配付資料

資料 成5-(1) 地震調査研究推進本部政策委員会
第4回成果を社会に活かす部会議事要旨(案)

資料 成5-(2) 地震調査研究推進本部政策委員会
第4回成果を社会に活かす部会論点メモ(案)

資料 成5-(3) 政策委員会成果を社会に活かす部会への検討状況報告
—地震調査研究における長期評価を社会に活かしていくために—
(事務局作成)

資料 成5-(4) 「長期的な地震発生確率」に関する指標について
(事務局メモ)

5. 出席者	部会長	廣井 脩	東京大学社会情報研究所長
	委員	阿部勝征	東京大学地震研究所教授
		伊藤和明	文教大学国際学部教授
		小出 治	東京大学大学院工学系研究科教授
		下田隆二	一橋大学イノベーション研究センター教授
		大門文男	損害保険料率算定会地震保険部長
		中林一樹	東京都立大学大学院都市科学研究科教授
		布村明彦	国土庁防災局震災対策課長
		平澤朋郎	(財)地震予知総合研究振興会 地震調査研究センター所長
		松田時彦	西南学院大学文学部教授
	事務局	渡辺一雄	科学技術庁研究開発局地震調査研究課長
		中川勝登	科学技術庁研究開発局地震調査研究企画官
		森 滋男	科学技術庁研究開発局地震調査管理官
		佐藤明生	科学技術庁研究開発局地震調査研究課課長補佐

6. 議 事

長期評価を社会に活かすことを目的に行われてきたこれまでの議論を整理し、事務局で作成したたたき台に基づき議論した。委員の意見を踏まえ、事務局が修正し、各委員の了解を得た後、政策委員会で報告することとなった。